

7月の第一日曜の9時半、小作駅に降り立った6名、顔なじみの超お元気さん



本日のルートです。

スタートは小作駅

小作坂下に出る加美緑地では

咲き始めの清楚な白い花

花は何と言っても咲き始めが良いですね。



リョウブ リョウブ科 リョウブ属

足元で丸まった咲がらを見つけ
見上げれば上向きのフワフワとした赤い花
旧正田邸の庭にも咲いて居るとか



ネムノキ マメ科 ネムノキ属

小作取水堰を奥多摩の山を眺めて多摩川を渡り
御一行様は梅雨明けし真夏本番の道をお喋りしながら歩きます

滝山街道の小作登り口からハイキングコースに入ると
取り残しのナツミカンとこれから大きく成るキューイ
果物の揃い踏みは珍しいね。チョット得した気分



丸石がゴロゴロする道沿いで
咲き始めの秋の花
白と藤色のコントラストが眼をひいた



キハギ マメ科 ハギ属

こちらにも咲き始めのひつつき虫
普通の水ヒキに比べ花弁が細く草丈が低い



ヒメキンミズヒキ バラ科 キンミズヒキ属

そして木陰では存在感の有る緑の蕾が上向きにニョキッ



ウバユリ ウバユリ科 ユリ属

ちょっと離れた上方で「青い実を付けているのはミズキ、それともクマノミズキ？」
互生、対生と言われても遠いし〜何時も？です。

須崎さんから「先端に葉が集まるのはミズキ」と教えて貰いました。



ミズキ ミズキ科 ミズキ属

ダラダラとしたハイキングコースを登り、分岐路から羽村神社方面に進み、鉄塔の有る明るい開けた場所に出ると

「見つけ〜た」



オオバギボウシ ユリ科 ギボウシ属

6日前の下見ではまだ蕾だったのに
汗ばんだ肌を通りぬける風と共に疲れを癒してくれます
それにしても柱頭も葯もグーッと内側に曲がっています
「イアンバウアーみたい」



オオバギボウシ ユリ科 ギボウシ属

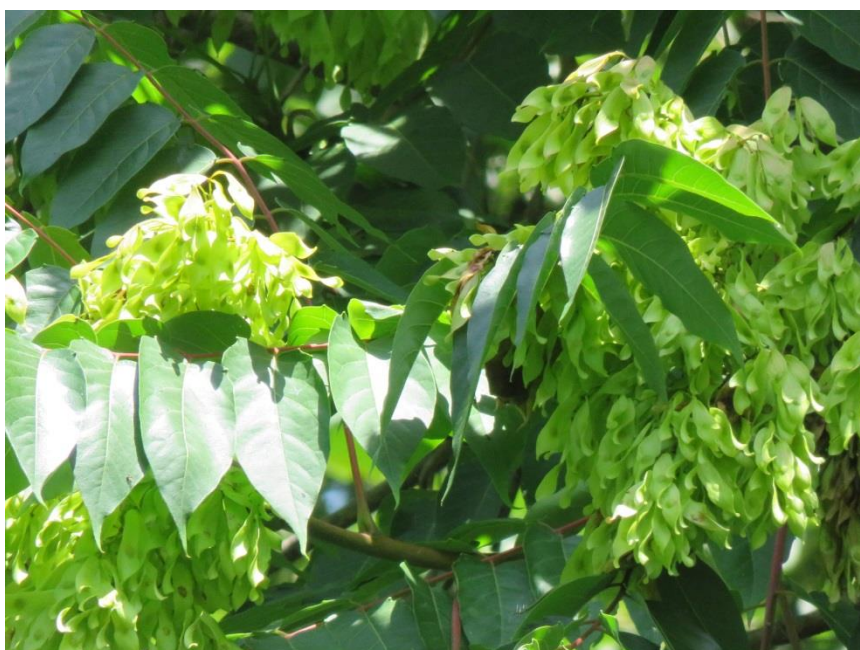
オオバギボウシと同じ明るい場所で

先端の花柄をクルリと曲げてあら〜っ、見頃です
一塊の群生を楽しみました。



オカトラノオ サクラソウ科 オカトラノオ属

「むこうに見えるのはシンジュね」と木村さん
「実が見える？」と私
綺麗に写して貰った写真は紛れもなくシンジュ



シンジュ ニガキ科 ニワウルシ属

艶の有る葉上には青い実が



ゴンズイ ミツバウツギ科 ゴンズイ属

5枚の綺麗に揃った萼片が～お仲間のオオツクバネウツギの萼片は一枚が極端に小さい



ツクバネウツギ スイカズラ科 ツクバネウツギ属

羽村神社を目指す雑木林に特徴のある樹皮
樹木と共にわんぱくに育った須崎さんに教えて貰いました。

「今日の植物観察会では忘れないようにこれを覚えましょう！！」

「来月まで覚えています様に！！」



アカメガシワ トウダイグサ科 アカメガシワ属

羽村神社からの素晴らしい眺望は中部さんが解説。

そして羽村市郷土博物館に全員、無事到着～～

お腹、ペコペコ、吹き抜ける風とともにお弁当が美味しかった

食後は館内の冷房の効いた調べ室で植物観察会らしくジックリ講義です。

多摩川の土手に群生していたヘラオオバコとシロツメクサの花の構造をルーペで覗きながらガイド役の中部さんから

食後の記念撮影は何時も写してももらえる小沢さんがお休み

でも親切な女性職員に「1、2～ニコッ」で写して貰えました。

全員揃って「有難うございます。」



御一行様の記念撮影・左から木村さん、中部さん、羽深さん、須崎さん、松本さん、越前

多摩河原に出ると山では聞きなれない鳥の大きな声
誰からともなく松本さんに「あれは何？」
「オオヨシキリよ」と、すかさず嬉しい返答
「ギョギョシギョギョシ」と夏をさえずっていました。

皆さん、お疲れ様～～。
ゴールの羽村駅に着き、駅前の満州で冷えたアワアワと餃子を食べて盛り上がり～～
地元情報の達人！羽深さんが「満州餃子は何曜日と何曜日は餃子が安いんだよ。」
「そっか～～」
お蔭様で色々な情報が得られ今月も楽しい観察会でした。
皆さん、お世話様でした。

何時もながら綺麗な写真は木村さんに提供してもらいました。